

議会報告会等報告書

令和7年8月8日

議会議長 南部 豊 様

班長 山田由紀子

- 1 開催日時：令和7年7月31日（火） 14時00分～00時00分
- 2 会 場： 訪問介護ステーションふれあい
- 3 参加議員：班長 山田、司会 三林・広田、
タイムキーパー、説明者、
記録 三宅、
議長 南部 豊、副議長 川瀬 孝代
- 4 参加者数：2 グループ20名程度（タイムスケジュールにより変動あり）
- 5 参加者から出された意見や提言等の要点記録・・・別紙のとおり
 - ・訪問介護ビデオ紹介し仕事への理解を進めてもらった。
 - ・サービス登録者数は約80名存在している。
 - ・登録ヘルパーの訪問業務は20-30分で、多数の家を訪問するのでやりやすい面もある。
 - ・サービス計画にある業務を行う為、お手伝い業務との差別化の明確化している。
 - ・心がけていることは話やすい雰囲気づくりと質問力は重要である。

- ・ 家族がいると本音が聞けない困難性がある業務である。
- ・ 利用者介護者共に待ち望んで頂いている現状が業務向上につながる。
- ・ 議員と、当初は何を話そうか迷いもあったが、ビデオを通して理解が少しでも進んでいただけたらと思うと次回にも期待したい。
- ・ 介護保険制度におけるヘルパー業務のみではないことをより理解してほしい。

6 成果、課題、意見、所見等

- ・ 介護度は上昇するケースが多いが、離れた家族介護者 介護者不在等への状態把握が進まず、サービスの変更への理解に苦労している。
- ・ 一人一人の能力だけでは限界で人手不足は否めない。
- ・ 訪問介護ステーション、今後も機会を通して意見交換会を開催してほしい。